

昭和三十一年六月三日招集（才二号）  
第二回市議定会例会之議錄



館山市第三回市議定例会之議録(第三号)

昭和三十六年六月招集

一六月二十七日（火曜日）

一議事日程(第二号)

- 第一 臨時出納検査立合議員へ互選について
- 第二 議案第六八号 消防委員会委員選任について  
千葉県、市、町、村、組合議員選挙について
- 第三 議案第六九号 衛生車の購入について  
千葉県、市、町、村、組合議員選挙について
- 第四 議案第六六号 衛生車の購入について
- 第五 大々号 土地の買収について
- 第六 議長選挙について
- 第七 副議長選挙について
- 第八 議案第六九号 調査委員へ選任について
- 第九 常任委員会委員選任について
- 第一〇 議席の変更について

一 法第百三十一條による出席説明員

第一日目と同じ

一 本日、会議に付く事件

議事日程と同じ

一 出席議員 三三名

一 欠席議員 一名

一 一 春 川 名 彦 吉

干 支 二 時 開 会

議長（山本 昇 君）本日、出席議員数 三三名、これより第三回定例

会 第 三 日 の 会 議 に 開 会 い ぱ り ま す

本日、議事はお手元に配付の日程表により行います

日程第一来る八月実施されます臨時水納検査立合議員の

を遂に議題といえます。

おはかりいたします。選挙の方法は指名推進の方法よりよいと思ひます。これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(山本 昇 君)御異議なしと認めます。

よって選挙の方法は指名推進によることに決めます。重ねておはかりいたします。指名の方法は議長において指名することによりたいと思ひます。

これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(山本 昇 君)御異議なしと認めます。

よって議長において指名することと決定いたします。これより指名いたします。大審議員 嶋田 繁 君 一六番議員 石井 孝 君 一七番議員 安次 徳 順 君 一八番議員

安西政治君、以上四君下一月、之合議員に指名いづます。  
おぼかりいづます。今議長にのいて指名の四議員  
が八月実施の臨時出納検査立合議員の当選人と定めま  
す。こゝに御異議ないますせんか。

(「異議ナシ」と呼ぶ者あり)

議長(山本 昇 君)御異議ナシと認めます。  
よゝて指名の通り決定されうす。

午後三時三十分休憩

午後三時三十分再開

議長(山本 昇 君)休憩前に引続々会議再開します。  
日程第一工程いづます。

(書 記 朗 読)

議案第六八号 消防委員会委員選任について

消防課長(山口 実) 君議案第六八号について御説明申しとゞります

市条例によりまして前任者の消防委員が任期満了となり  
ましてそので今回ここに上程いたします四名のオにお願いし  
うとするものでございます。以上でございます。

議長(山本 昇) 君おはりのいります。

議案第六八号 錦山市消防委員会委員選任について  
の今説明の通りでございますが以上の四君に決定いた  
りますに御異議ございませんか。

(「異議ありません」と呼ぶ者あり)

議長(山本 昇) 君御異議ないと認めます。

よって本案は原案通り決定いたします。

議長(山本 昇 君)続いて日程第三下工程に入ります。

八市競輪組合議会、議員の選挙と議題に入ります。

去る六月一六日付でもちまして鈴木孝君の任期は満了  
と通りまして、返ります。現在本市より選出する

議員は欠員となっております。

これより八市競輪組合議会議員の選挙を行います。

選挙の方法は指名推選といえます。すなわち御座る議  
員が、

(「里」議)と呼ぶ者あり)

議長(山本 昇 君)御座る議と認めます。

よって選挙は指名推選によることに決めます。

重ねてお諮りいたします。指名の方法は議長におい  
て指名いたしますことかと思っております。

これに御座る議は、いささか、



(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(山本 昇君)御異議なしと認めます。

よって議長において指名することと決します。

指名いたします。八市競輪組合議会議員に鈴木市藏君

下指名いたします。

おはかりいたします。さう、今議長において指名いたします。

鈴木市藏君下八市競輪組合議会の議員の当選人と定め

ます。御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(山本 昇君)御異議なしと認めます。

よって鈴木市藏君が八市競輪組合議会へ議員に当選され

ます。さう、さう、際鈴木市藏君下御紹介いたします。

(三五番議員鈴木市藏君登壇)

三五番(鈴木市藏君)一言お礼下申すしていただきます。

千葉県八市競輪組合の議員として皆標本に推選され  
まゝにこの下にお礼申しをいたします

今後ともよろしく御願いいたします（拍手）

議長（山本 昇 君）さういふ市長より今日の会議に追加議案  
として議案第六六号議案第六七号の二件を送付され  
まゝに

おはかりいたします 本議案下本日へ日程に追加し  
て直ちに議題といたしますと御稟議のぶいすせんが

（「稟議」）と呼ぶ者あり）

議長（山本 昇 君）御稟議と認めます

よって日程は追加されまゝに

議案下配付いたさせます

（議案配付）

議長（山本 昇 君）議案の配付漏れがないやうせんか

ザーと認めます

議案第六六号下工程に於て

(書記朗読)

議案第六六号 衛生車の購入に於て

厚生課長(伊藤幸太郎君)御説明申しを承ります

昨年の追加予算におきまして御決定いたしまして  
バッキュームカーの購入に於て購入するに  
いたしましていふものでございます

この車につきましては本市におきまして初めてござい  
ますので市に於て購入するに使用しておりま  
す千葉友原勝浦等の市に照会いたしましていろいろ  
討議の結果それらの市におきましては  
不承れでございまして車に於て非常に調子がいいと  
いうような回答もございまして一応に示され、車下  
千葉プリンス株式会社と隨意契約によりて購入い

ろーんいマうに考えたりけむいいます。よろしくお願  
いいます。

議長山本昇君おはアいます。議案第六六号討論省  
畧原案通り決定います。御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長山本昇君御異議ございと認めます。

よって本案は原案通り決定います。

議長山本昇君続いて議案第六七号上程います。

(書記朗読)

議案第六七号 土地の買収について

厚生課長(伊藤幸太郎君)大々号議案につきまして申し  
します。

この案件につきましては現在のし尿処理の現状かういた

しきりて市の責任におまきしきりてし尿の貯留につき  
まゝの場所下一応拝借することによりてでありますが  
まゝく大賀地先へ旧軍の軍用の防空壕がございし  
たので地元の大賀の一応の御了解下得まゝに一応使用い  
ますべく現在工事中でございますけれども将来の管  
理その他の場合下考慮いさしきりてまゝく国有地  
でございしますので関係の部会へ土地下ミの際お下り  
受けたいというにとでございします 合計五反八畝二  
歩の別紙図面に示されておりますところにつきしきりて  
お下りを受けたいというものでございします

三五番(山口) 康君(これは野留槽としてあるが場所はこの辺  
になるが)

。厚生課長(伊藤幸太郎君)大賀の山の下でございまして簡単  
に申しきりて車検場がございします この約二〇メートル

三五泰山口 康君地元へ了解はつてふりて下ぬ

厚生課長（伊藤幸太郎君）先ほど申すように一応了解す

。 媛長(山本 早君) 石河ありい、  
バ―マ、す

議案第六十七号討論省署原案通り決定いたす  
御異議ございませんか、

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(山本 早 君) 御翌々議 ざーと認めます。

よ、て本業は原業通り決定いりて、  
暫時休憩いりて、

午後三時四五分休憩

干後三時五五分再開

(議長 山本 早 君 退席)

副議長(黒川佐太郎君)休憩前に引続々会議を開始します。  
議長 山本 早 君から議長辞任願の提出があります。  
おはーい。そうです。さう、際議長辞任の件も日程に  
追加し直ちに議題とすることに御異議ございませんか。  
(「異議なし」と呼ぶ者あり)

副議長(黒川佐太郎君)御異議ありませんと認めます。

よって議長辞任の件も日程に追加し議題といたします。  
さう、議長辞任の下朗読いたします。

事務局長(高梨清一君)朗読いたします。

辞任願 議長 山本 早 君 私事都合により議長に就任後、  
辞任願を提出し、御下朗読いたします。

昭和三年九月日 山本 早 君 館山市議会 殿

副議長(黒川佐太郎君)おはーい。そうです。

山本昇君、議長辞任下許可することに御異議ございませんか

(異議なしと呼ぶ者あり)

副議長(黒川佐太郎君)御異議ナシと認めます

よって山本昇君の議長辞任下許可することに決まりました

この際山本昇君より発言を求められてありますので暫時この下許をします

(一番議員山本 昇君登壇)

一番(山本 昇君)一事御挨拶下さっていただきます

昨年六月一七日行われた議会のあきまじく不肖山本栄誉ある館山市の議長に重任に背きまふの心から御支援下さいまして就任されていただきますのでござりまするが今日まで一年間不憚の身に鞭うちして自分



では力限りせいで、はいや、なつもりでございすすが皆  
さま方及び市民の比自さま方からみてはなぐ不満な  
点が多々あると私慚愧に耐えきれぬ次第でございす下  
し、おしなわぬ御理解ある比自さま方へ心から御声援御叱  
咤にふりまいて一応今日までその責任下無事に大禍  
なく努めまうていたまふことと裏心より感謝申  
しエガカ次第でございすす

本日都合によりまして昨者と提出いたすこと、こ  
れより皆さま方へ御承認下承けりまして誠に感謝に  
たえない次第でございすす 過去一年間における皆さ

さまの心から御支援御鞭撻下裏心より感謝申しエ  
ガカ次第でございすす はなぐ簡単でありますすが

一事申しエゆまして御挨拶にかえさせていたまふす

ありぱとうございす（拍手）

副議長(黒川佐太郎君)「……議長、ベテランと……」

お諮りいたします。この際議長、選挙下日程に……

直ちに選挙下日程に……と思っております。これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

副議長(黒川佐太郎君)「御異議……と認めます。」

よって議長、選挙下日程に追加し、これより選挙下……

……

選挙の方法については投票によること、指名推進によること

と……あります。この方法により……か御意見下伺い

……

おは……議長、選挙の方法は指名推進の方

法によることに決……ます。御異議……ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

副議長(里川佐太郎君)御異議ございとお認めます。

よ、議長選挙の方法は指名推薦によることに決定い  
ます。

重ねてお諮りいたします。指名の方法は山本早君に  
おいて指名することによりたいと思っております。

これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

副議長(里川佐太郎君)御異議ございとお認めます。

よ、山本早君より指名することにより決定いたします。

(「山本早君登壇」)

一季(山本早君)さういふ皆さす方の全員一致の御賛成により

ましては之ある館山市議長指名権と与えていただきます。

こととす第一にお礼申します。

はやく僭越でございます。御指名によりまして館山

市議會議長へ御推薦申し上ります。我々錦山市議會議長といふことにて鴻貫壮作君へ御推薦申し上ります。皆々の方へ心から御協力下切に申し上ります次第でございます。います。(拍手)

副議長黒川佐太郎君おはようございます。

さういふ山本早君へ下いて指名いふことにて鴻貫壮作君へ議長の当選人と定めます。御異議ございませんか。

(異議なしと呼が有あり)

副議長(黒川佐太郎君)御異議なしと認めます。

さうして鴻貫壮作君が議長に当選されました。

この際議長当選人鴻貫壮作君へ紹介いたします。

(議長鴻貫壮作君登壇)(拍手)

議長(鴻貫壮作君)諸君へ御賛成によりまして一年間議長へ恥下汚さしていただきます。まことに光

榮とすると、うでござります。　ところが元来漢学菲  
才その器ではありませぬので諸君の御期待に冷い得る  
か、どうかという点はすゝぶる疑問とするところでありすが  
地味に一生懸命に努力するつもりでござります。

この議会におきまして皆様、御支援と御鞭撻等下お願  
い。了。て御挨拶にのえるものでござります。(拍手)

(副議長黒川佐太郎君退場)

議長(鴻貫壮作君)副議長黒川佐太郎君より副議長の辞任願  
が提出されております。

おけりい。ます。この際副議長辞任の件、日程に追  
加し直ちに議題とすることに御異議ござりますせんか。

(「異議ナシ」と呼ぶ者あり)

議長(鴻貫壮作君)御異議ナシと認めます。

よ。て副議長辞任の件、日程に追加し議題とすることに決。

まゝ、まゝ辞職願下朗読いゝませます。

事務局長(高梨清一君) 辞職願 副議長 黒川佐太郎 和事

都合により副議長、願下辞職いゝ。よく御許可下さるよう

お願い申しゑります。昭和三六年六月 日 右 黒川佐太郎

館山市議会議

議長(鴻貫壮作君) 和事いゝ。黒川佐太郎君の副

議長辞職下許可すること、御同意議ごさいませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(鴻貫壮作君) 御同意議と認めます。

よ。て副議長辞職下許可すること、決まりました。

この際、黒川佐太郎君より発言下、求められまゐりますので

暫時、小下許します。

(一) 二 参議員 黒川佐太郎君 登壇)

三 参(黒川佐太郎君) 事御挨拶申しゑります。

私昨年六月にえある館山市議会の副議長として一年間  
皆さまの御厚情にまかしていただきました。もとより私浅学菲才  
でありまする上に議会の経験知識に乏しい者でございます  
いたが太過りく副議長、重責下全うし得たことは全く  
同僚各位の格別な御支援御支誼のためものと深く感謝  
いたしてある次第でございます。どうも一年間親身も  
互はなない暖かいお心下をうけていたまうし、各位に心か  
うお礼申しあげて御挨拶といたしまして、  
どうもありがとうございました。(拍手)

議長(通貫壮介 君) たいい副議長、お欠損とござります。た  
おけりいまして、この際副議長への選挙下日程に遅  
加し直ちに選挙下に行いたいと思っております。これに御異議  
ございませんか。

(異議なしと呼ぶ者あり)

議長遇貫仕作君御恩議了と認め了了。

よ、て黒川佐太郎君よ、て指名することに決定いさう

(一) 議員黑川佐太郎君登壇

二 墨里川佐太郎君 皆々への御同意下得て、不肖私から  
副議長への推選下さいませ。

人物、見識その他學識健康すべて、点から見まゝで同僚  
安西政治君が最適任であると確信いゝまゝするのでこ  
こに推選いたす次第でございます。　　とうきょうろくふ  
願いゝまゝ　　（拍手）

議長(鴻賢社作君)おはいりなす。

たゞいりし里川佐太郎君において指名いりしより不安  
政治部下副議長の当選人と定めずすに御異議ござい  
ます人か、



(「副議長」と呼ぶ者あり)

議長(鴻貫杜作君)御副議長と認めます。

よって安西政治君が副議長と承認されしこと。

この際副議長と承認人安西政治君に御紹介いたします。

(副議長安西政治君登壇)(拍手)

副議長安西政治君(浅学菲才。私下皆様のお力によりまして  
てき選ませたいと思つて下へから感謝申しをいた

す。

錦山市にはいくと山積されたる諸問題があるの

でございまして副議長といつて最善な案を

その打開策を請ふと思つてゐる次第でございます。

今後ともますます御指導御鞭撻を仰ぐとお願いいた

して御挨拶といたす。(拍手)

議長(鴻貫杜作君)さういふ市長より追加議案として議案第

六九号監査委員の補欠選挙について送付されてい

た、おけりいります。本議案下本日、日程に追加して直ちに議題といひますこと、御稟議をいひます人か。

(稟議「はい」と呼ぶ者あり)

議長(鴻貫壮作君)御稟議「はい」と認めます。

よって日程は追加され「はい」、議案下配付いたさせます。

(議案配付)

議長(鴻貫壮作君)議案の配付漏れございませんか。

「はい」と認めます。議案第六九号下上程いたします。

(書面記朗読)

議案第六九号 監査委員の選任について

・臨時議長(山口 史君)議案第六九号について御説明いたします。

前監査委員脇田順一氏より、このたび一身上の都合によりまして辞任の届出が参入したので、このたび地方自治法等

百九十六条 市監査委員条例第六条によりて松本  
藤太郎氏を選任いたしましたというものでござります。

「うーくお願ひいたします。」

議長(山本 昇) 君おはへりです。議案第六九号 案  
通り決定いたします。御異議ございせんか。

(異議なしと呼ぶ者あり)

議長(池田 實) 御異議ございと認めます。

「さて本案は原案通り決定されるべし。」

この際松本藤太郎君下御紹介いたします。

(三四番松本藤太郎君登壇)(拍手)

・三四番松本藤太郎君 議会の重要なポストの一つである監査委員に皆さまの御推挙下いただきました。厚くお礼申し上げます。今後は一そう勉強いたします。恥責下全うしたいと考えておりますのでよろしく御鞭撻のほど下お願い。

い申しを致します（拍手）

議長（鴻貫壮作君）この際お諮りいたします。かねて申し合せ協定の常任委員会委員の改選を行いたいと思ひます。これ下本日、日程に追加し直ちに議題といつていいと思ひます。

（異議なしと呼ぶ者あり）

議長（鴻貫壮作君）御異議ございと認めます。

よって日程は追加されました。

おけりいります。常任委員会委員の改選を行ひます。ことに御異議ございませぬか。

（異議なしと呼ぶ者あり）

議長（鴻貫壮作君）御異議ございと認めます。

よって改選することと決まりました。

重ねておけりいります。この改選決定により現在

各常任委員会、委員は全員辞職し、全委員会とも欠員になり、このことにより、まずこのことにより御異議あるいませんか。

(異議なしと呼ぶ者あり)

議長(鴻貫壮作君)御異議ございと認めます。  
よって決まりました。休憩いたします。

午後四時一五分休憩

午後五時〇〇分再会

議長(鴻貫壮作君)休憩前に引続きます。今議事開始します。  
このより常任委員会へ委員下委員会条例第四条の規定により選任いたします。

事務局長より報告いたします。

事務局長(高梨清一君)報告いたします。

総務委員会委員 遠山ヨネ子さん、長谷川光江さん、飯田  
義男さん、吉田勇治郎さん、脇田順一さん、荻生田七郎  
さん、山本昇さん、松本藤太郎さん、

経済委員会委員 安沢徳順さん、三沢節さん、法本嗣郎さん  
石井孝さん、鈴木孝さん、田中忠藏さん、佐野信さん、安  
西政治さん、嶋貫壮作さん、

建設委員会委員 田村喜兵卫さん、江田徳太郎さん、志村信  
作さん、山口幸三さん、鈴木彦太郎さん、加藤良太郎さん  
岩崎静猷さん、川名房吉さん、

文教民生委員会委員 小林寅之助さん、北山茂雄さん、鈴木市  
蔵さん、後藤ゆきさん、黒川佐太郎さん、田中禄郎さん、  
吉田辰雄さん、嶋田栄さん、以上でござります、

議長嶋貫壮作君以上、通り各常任委員会へ委員に選任いた  
すと思ひます、これ即果議とさせていただきます、

(「異議ナシ」と呼ぶ者あり)

議長(鴻貫壮作君)御異議ナシと認めます。

よゝゝ決定されました。

その条例第五条の理定による各委員会において選出される委員長及び副委員長は報告いたさせます。

事務局長(高梨清一君)総務委員会委員長 遠山ヨネ子さん、副委員長 長谷川光江さん、

経済委員会委員長 安次總順さん、副委員長 三沢節さん、

建設委員会委員長 田村喜兵衛さん、副委員長 江田徳太郎さん、

文教民生委員会委員長 小林廣之助さん、副委員長 北山茂雄さん、

以上でございします。

議長(鴻貫壮作君)この際従来の例にならうとして全議員の議席を変更したいと思ひます。これが本日、日程に追加して直ちに議題といたします。これに御異議ござ

をいませんか。

(「里議」しと呼ぶ者あり)

議長(鴻貫壮作君)御里議と認めます。

ふつて日程は追加されません。

おけりいす。議席下変更いすすに御里議  
をいませんか。

(「里議」しと呼ぶ者あり)

議長(鴻貫壮作君)御里議と認めます。

ふつて議席下変更すること決定しす。

これより新議席の指定を行います。

事務局長として香子並心氏名を報告いたします。

事務局長(高梨清一君)一番山本昇さん、二番石井孝さん。

三番三沢節さん、四番小林寅之助さん、五番江田徳太

郎さん、六番鈴木孝太郎さん、七番吉田勇治郎さん。



一〇 香佐野 信さん、一一 香川 名彦吉さん、一二 香嶋 貫

壯作 君さん、

一三 香安 沢徳順さん、

一四 香治 木剛郎さん、

一五 香遠 山ヨネ子さん、

一六 香志 村信作さん、

一七 香安 西政治さん、

一八 香田 中忠藏さん、

一九 香北 山茂雄

さん、

二〇 香後 藤ゆきさん、

二一 香田 中禄郎さん、

二二 香

吉田 辰雄さん、

二三 香飯 田義男さん、

二四 香脇 田順一さん

二五 香岩 崎靜敏さん、

二六 香鈴 木市藏さん、

二七 香和

藤良太郎さん、

二八 香殺 生田七郎さん、

二九 香長 谷川光江

さん、

三〇 香田 村喜兵衛さん、

三一 香鈴 木孝さん、

三二

香山 口幸三さん、

三四 香松 本藤太郎さん、

三五 香里

川佐太郎さん、

三六 香山 口康さん

〇 議長(嶋貫壯作君)以上、通り議席下定めります。

暫時休憩いたします。

午後五時一〇分休憩

午後五時一三分閉

議長(鴻貫壮作君)休憩前に引続々会議を閉じます。

氏名標、書置には後日にいづうすから御了承願います。

以上でも、て本日、議事全部を終了いたします。

これから本定例会で内会するに御異議ございませんか。

(異議なしと呼ぶ者あり)

議長(鴻貫壮作君)御異議なしと認めます。

よって以上でも、て本定例会で内会いたします。

午後五時一五分閉会

昭和三十六年六月二十七日

右会議の次第を録し、に署名する。

館山市議會議長

久野孝三郎

同署名議員

岩崎辭敬

同

山口幸三

